

社会の授業 5年生

5年2組の社会科の授業を参観しました。めあては、「食生活がどのように変化してきたのかを調べ、わたしたちにできることを考えよう」です。食生活が和食から洋食に変化してきたことから、食料品の輸入に着目させます。その際、「食料品別輸入量の変化」のグラフから気づきを出させます。さらに、もう一つのグラフ「1日あたりの食べ物の割合の変化」とも関連付けて、今日のメリット、デメリットを考えさせ、「食料自給率の低下」「食品ロス」という課題意識をもたせました。そして、これからの生活に「SDGs」の視点が重要であることにつなげました。

子供達が今後の生活に目を向けていききっかけとなる授業でした。

